## 令和2年度 第1回鹿児島市男女共同参画審議会 会議概要

日 時	令和2年7月30日(木) 13時30分~15時00分
場所	市役所西別館1階 東部保健センター講堂
出席者	委員19名 事務局5名
(委員)	山田委員(会長)、笹川委員(副会長)、大石委員、大重委員、川﨑委員、黒岩委員、 小嶋委員、曽田委員、瀧川委員、竹田委員、竹林委員、中﨑委員、花田委員、福島委員、 藤田委員、松野委員、三輪委員、村山委員、渡委員 (欠席:石走委員)
(事務局)	市民局長、市民文化部長、男女共同参画推進課長、同課係長 ほか 1 名
会 次 第	1 開会 2 委嘱状の交付 3 市長あいさつ 4 自己紹介 5 会長及び副会長の選出 6 議事 (1) 男女共同参画審議会について (2) 本市の男女共同参画の推進状況について ①本市における女性の公職参画状況 ②第2次男女共同参画計画に基づく令和元年度事業実施状況及び 令和2年度事業実施計画、指標の達成状況 (3) 男女共同参画に関する市民意識調査について 7 その他
=* == 100 ==	8 閉会
議事概要	(1) 男女共同参画審議会について (意見なし) (2) 本市の男女共同参画の推進状況について ①本市における女性の公職参画状況 ○日本の管理的職業従事者に占める女性の割合は、諸外国と比べて非常に低い。 ○公平委員会や監査委員など女性委員ゼロが続いている。クオータ制を取り入れると参画率が上がるのではないか。 ○県で目標の対象に設定している審議会等の女性比率は、元年度実績は40.3%ぐらいの見込みで、目標の40%を達成している。目標達成が難しいような審議会等については改選前に働きかけている。  ②第2次男女共同参画計画に基づく令和元年度事業実施状況及び令和2年度事業実施計画、指標の達成状況 ○男性の育休取得が進めば、女性も元のキャリアへの復帰を考えやすくなる。 ○女性は育児の問題等で管理職の話があってもなかなか受けられない。男性も育休を取るようになれば、女性も自ら手を挙げられるようになるのではないか。 ○中小企業を回ると、代替人員を確保できないため、育休取得促進は難しいという話も聞いている。 (3) 男女共同参画に関する市民意識調査について
	(意見なし)